



肥満は病気の予です。



一般的に適正体重を越えると肥満とされています



犬 → **15%以上**...例 5kgの犬 → 5.75kg (15%増) 10kgの犬 → 11.5kg (15%増)

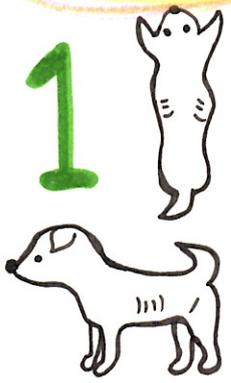
猫 → **20%以上**...例 4kgの猫 → 4.8kg (20%増) 5kgの猫 → 6kg (20%増)

※適正体重は個体差があります。

1才〜5才のほぼ大人の体重になります。その時の体重を目安にしてもいいでしょう。

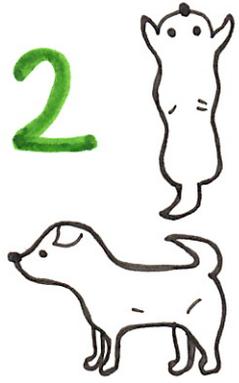
BCS
ボディコンディションスコア

CHECK! 分からない時は聞いてね★



1 痩せ

- 触っても脂肪が分からない
- 横から見ると腹部のへこみが深い



2 やや痩せ

- 薄い脂肪に覆われて、肋骨が安易に触れる
- 横から見ると腹部のへこみがある



3 理想的

- 肋骨が軽く触れる
- 上から見て肋骨の後ろに腰のくびれがみられる



4 やや肥満

- 脂肪はやや多いが、肋骨は触れる
- 上から見て腰のくびれは少しみられる



5 肥満

- 厚い脂肪に覆われて、肋骨が安易に触れない
- 腹部が垂れ下がっている

原因

- ! 栄養過多 (食べ過ぎ) * おやつ、人が食べているものをほしがる、など...
- ! 運動不足
- ! 遺伝的に肥満になりやすい犬種 (ラブラドル・レトリバー、ダックス、ビーグルなど...)
- ! 去勢手術 & 避妊手術 済み
 - * 去勢手術、避妊手術をすると、ホルモンバランスの影響で太りやすくなります。

肥満が及ぼす悪影響

- ◎ 関節の疾患
- ◎ 糖尿病
- ◎ 皮膚の疾患
- ◎ 循環器・呼吸器への負担
- ◎ 耐熱性の低下
- ◎ 難産
- ◎ 手術時のリスク↑
- ◎ 尿路疾患 (猫)
- ◎ 脂肪肝 (特に猫)

予防

- ☆ 減量食 を食べる。 ☆ 低カロリー のフードにする。
- ☆ 適度な運動 をする。
- ☆ おやつ・間食 は、できるだけあげない方がよい。
あげる場合は 少しい量 にすること。
おやつ分だけ、フードの量を減ら しましょう!

☆ まずは体型を CHECK!

 太っていることに気付いて 

☆ 日頃からの予防が何よりも大切!!

BEST の体型を維持しよう



♪ 減量食が気になる方は、スタッフまでお気軽にお声かけください♪

うの動物病院